

令和2年度

令和3年2月10日



遷喬小だより

2月号

TEAM 遷喬 PRIDE 遷喬

～子どもも 教師も 地域も 伸びる学校～

多様性を認め合う集団作り ～個と集団をつなぐ～

学校では、それぞれの授業や行事において、一人ひとり目標やめあてをもって（計画）、いろいろなことに挑戦し（実行）、その結果どうだったか振り返り（確認）、次の課題に向かって動く（アクション）」というサイクルを回しています。その積み重ねにより、一人一人が自立した人いわゆる「自己教育力のある」「自己マネジメントできる」そんな人に成長してほしいと願っています。

3学期の始業式で「なりたい自分を目指して 自分で自分を育てよう」という話を子どもたちにしたのも、このような私の思いがあるからです。

ただ、このサイクルはいつもうまくいくとは限りません。誰にでも得意不得意はあります。できないこと、苦手なことはあるのです。そのようなときに、あきらめず、努力をしていくことはもちろん大事ですが、周りの人に声をかけ、応援を頼むこともとても大事なことだと思います。

「困っているときに、ヘルプが言える」「周りの人に問う・頼む・お願いする」

きっと周りの人は応援してくれます。学校で学ぶ意義はそこにあると思います。学校では、子どもが互いの困難さを共有し、自分事として考えることを大切にしています。大切な価値観について教師と子どもが考え、一人一人の納得を積み重ね、子ども同士をつなげていくことで、「多様性を認め合う集団作り」に近づくと考えています。「個」と「集団」をつなぐことをつねに意識して取り組み、子どもたちの成長を促していきたいと思っています。

大事なことは一人一人謙虚で素直な気持ちを忘れないことです。そうすれば必ず周りは動いてくれます。その応援のおかげで、前に進むことができると、新たなエネルギーも湧いてきます。そのエネルギーが「自分で自分を成長させる」ことにつながるはずです。

学校給食週間 1/24～1/30 **おいしい給食 いつもありがとうございます！**

毎年、学校給食週間に合わせて、給食を作ってくださる関係者に感謝の気持ちを伝えたり、残さず食べようとする意欲を持たせたりするための取組を行っています。

今年は、コロナ禍のため全校集会は実施せず、給食委員会による学級訪問給食クイズを実施しました。河井栄養教諭が作成してくださったDVDをみて、給食ができるまでの様子や大変さを学んだ学級もあります。また、各学級からお世話になっている給食関係の皆さんへ贈り物（手紙やDVD、歌、メッセージ等）を届けました。

これからも、好き嫌いせずしっかりと食べて、あいさつや片付けも上手にしていきたいと思っています。

